

# 野鳥等における高病原性鳥インフルエンザの発生状況について

中丹家畜衛生情報（No. 28-30）

平成 28 年 12 月発行

平成 28 年 12 月 14 日現在、野鳥等における高病原性鳥インフルエンザ陽性事例数は、平成 22～23 年シーズンの 61 件を超え、64 件と過去最多の件数が確認されています。また、韓国の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザウイルスの確認件数は 12 月 12 日時点で 134 件と急激に増加しております。これから寒さが厳しくなるなか、渡り鳥の動きもより活発になり、ウイルスのさらなる拡大が懸念されます。

家きん舎の防鳥ネットの破損の点検と家きん舎出入口での消毒を徹底してください。また、いつもより死亡羽数が多いなどの異常を確認したら、ただちに当所まで通報をお願いします。

		平成 28 年の冬	平成 22 年の冬	
		H28.12.13 現在	H22.11～12	H22.11～H23.3
日本	家きん	4 農場	1 農場	24 農場
	野鳥等	64 件	7 件	61 件
韓国	家きん	134 農場	2 農場	54 農場
	野鳥等	23 件	4 件	20 件

**消石灰の散布など消毒の徹底で最大の侵入防止を！**

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田 371-2  
TEL : 0773-25-1860 (夜間・休日にも転送機能で連絡可能)